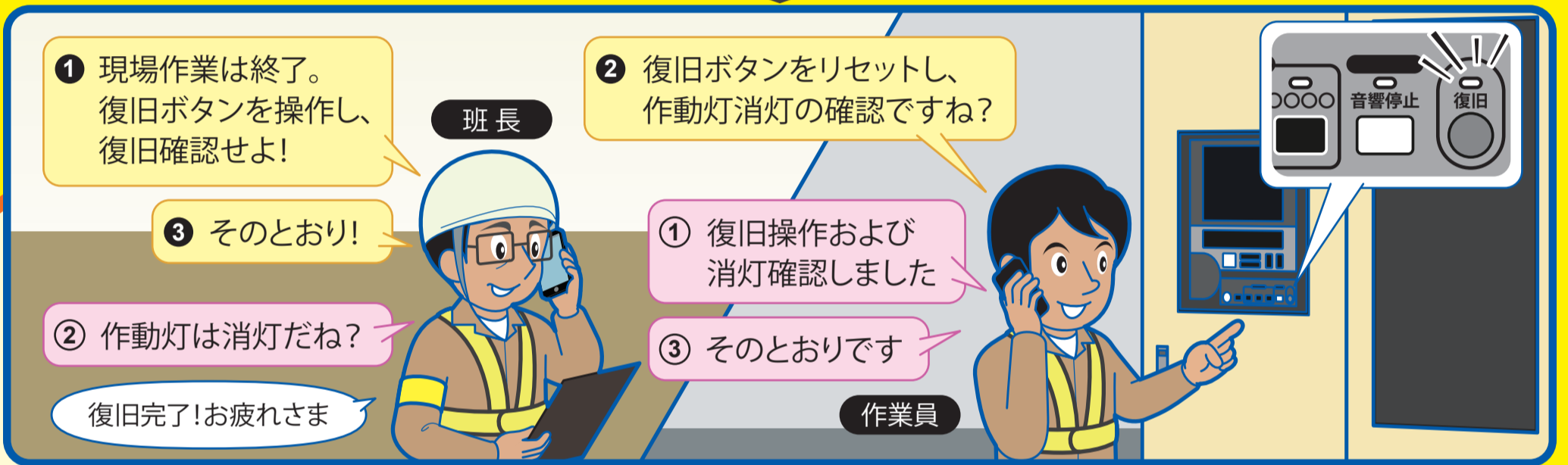


# 3Wayコミュニケーション

## ヒューマンパフォーマンスツール ④



お互いわかっているようでも、思わぬ認識のギャップがありました



「3Way コミュニケーション」により認識のギャップを検知し、トラブルを未然に回避しましょう!

### 何のため?

3Wayにより、操作が想定通りかを確認しあうことで、想定と違う場合に気づき、修正・対応できる

### いつ使う?

- ・作業中に、電話やページングなどにより操作内容等を伝える際
- ・複数の作業班にまたがった作業や、作業の中断が長引いた後など

### どう使う?

- ① 送信者がメッセージを明瞭かつ端的に伝える
- ② 受信者は、自分の言葉でメッセージを言い換えて復唱することで、送信者の伝達内容を理解したことを伝える
- ③ 送信者は、受信者がメッセージを正しく理解している場合は了解を、誤解している場合はその旨と再度最初のメッセージを伝える

ヒューマンパフォーマンスツールは、起こりうるエラーを予測し、感知することで、エラーや事故を防止しやすくなるためのものです。このポスターは、事例を参考に安全啓発資料として編集・作成しました。

火報盤の視認性向上や確認箇所の明確化などハード・ソフト対策もあわせて検討のこと!



Dr.ジャン・シー

